

平成28年度 ノーステック財団「札幌型環境・エネルギー技術開発支援事業」（札幌市補助事業） 補助金交付決定事業者一覧

No.	事業計画名	事業の概要	企業・団体名 構成員名
1	【技術開発支援】 鋼管杭利用による地中熱ヒートポンプ暖冷房の実用化に向けた実証計画	地中に存在する熱利用（再生可能エネルギー）の活用を検討。基礎杭（鋼管）の中に採熱管を埋め地中熱ヒートポンプ機器における暖冷房の実証を市内各地でのモデル住宅にて行い、現在の地中熱ヒートポンプのコスト削減による導入促進を計画していく他、販売、入居等も視野により実稼動に近いデータ集積を行う事で、低CO2, 及び省エネルギーの平準化実現を図ります。	(コンソーシアム) 旭建材株式会社 ほか2社 ・旭建材株式会社 ・株式会社ジョイフルホーム ・株式会社コロナ
2	【技術開発支援】 廃発泡スチロールから精製した燃料を燃焼するボイラーの商品化に向けた実証テスト	本事業は、廃発泡スチロールから精製した固形燃料を燃焼するボイラーの商品化に向けた実証テストである。弊社は、創業以来、ごみの削減に寄与する事業を行ってきた。廃発泡スチロールの減容機・固形燃料製造機は、代表商品である。これらと本ボイラーを組み合わせることで、投資採算性に優れた廃発泡スチロールの燃料化システムが出来上がる。このシステムの事業化により「環境・エネルギー産業の活性化」と「市民生活の向上」を図る。	株式会社エルコム
3	【販路開拓・拡大支援】 高効率直流給電装置「エコミノール」の販路拡大のための広報活動	エアコンや照明機器の直流利用による損失削減と自然エネルギー利用の相乗効果により、大幅に商用電力の削減(AM8～PM5:年間65%の自賄い)を実証した。高効率直流電力給電装置「エコミノール」を制作。しかし、電源と直流負荷を取り持つ直流電源装置や、直流・交流の電気は一般には中々理解されにくい。ホームページ拡充及びプロモーションビデオ作成により、本製品を広く知らしめ、アンケート調査やモニター募集などで販路拡大へ繋げたい。	シオン電機株式会社
4	【販路開拓・拡大支援】 札幌型雪を克服する追尾式両面太陽光発電システムの販路開拓および市場調査	太陽光発電の市場は、FIT制度の買取価格の低下により大規模発電所の新規建設が減少しており積雪寒冷地における冬季のエネルギー需要の解決には至っていない。追尾式両面太陽光発電システムは冬季の発電ロスが極めて少なく、積雪寒冷地の冬季エネルギー需要を支え得る技術である。設置面の有効活用ができ都市部においても設置が期待される。この技術を広く認知してもらい販路拡大を狙う。	株式会社KITABA
5	【技術開発支援】 圧縮用冷媒液を使わない大型電子冷却装置の開発事業	環境保全のためオゾン層破壊と温室効果のない電子冷却装置を開発し、2020年からの冷媒液漏洩規制問題を解決し、併せてスーパー店舗で高価な新型冷凍機に交換する費用の低減に寄与することを目的とする。冷媒液を必要としない電子冷却素子ペルチェ素子に着目し、水冷装置を設備するだけで軽量且つ省資材の冷蔵装置を設計製作する。本事業の成果を店舗内の低温ショーケース等に取り付けし、実用性を実証する。	(コンソーシアム) 生活協同組合コープさっぽろ ほか1社 ・生活協同組合コープさっぽろ ・株式会社エネコープ
6	【技術開発支援】 バイオガスプラントの発生ガスを利用した低圧連系発電ユニットの開発	バイオガスプラントでは高圧による接続連系、売電が主流であるが50kW以下のFIT連系設備は普及していない。それは発電設備やインバーターなどの設備が少ない、または高価な為である。本計画は道内の再生可能エネルギー普及を目指し、低圧での連系に必須のインバーターとガスエンジン発電機を組み合わせたユニットを設計、開発し、七飯町バイオガスプラントに設置し実証試験を行う。	(コンソーシアム) 株式会社エネコープ 他1社 ・株式会社エネコープ ・株式会社新エネルギー開発
7	【技術開発支援】 熱分解連続処理工程中に生成浮遊する微粉炭化物を、ガス化物と分離する技術の確立	焼却による廃棄物処理は焼却・減容・埋立て（又は熔融）です、その為埋立て処理施設の立地確保や、焼却や熔融する方法など、全ての面で自然環境保全の考慮が必要です。そこで当社では有機系廃棄物の有効利用という観点から、熱分解処理により油・炭・ガス（今回は油化物）を生成利用することにより、環境負荷低減と廃棄物ゼロの資源エネルギー循環再利用を目指しています。	株式会社アサミ
8	【技術開発支援】 汎用エアコンを熱源とした寒冷地型・高断熱高気密住宅用 定圧チャンパー空調システムの開発	高断熱高気密住宅において、省エネ率の高い汎用エアコンを熱源とし、室内温度分布が均質で、不快な気流がなく、床面も暖かい全館空調システムを開発する。開発にあたっては、住宅の断熱性能・気密性能と空調性能とのマッチングを計算と気流解析にて検証し、実際のモデル住宅にて空調システムを導入して実測にて評価し、改良する。同時に工事の施工性とメンテナンス性をチェックし、汎用性の高い寒冷地型のシステムに仕上げる。	(コンソーシアム) 株式会社エコテック他2社 ・株式会社エコテック ・株式会社住まいのウチイケ ・北海道科学大学寒地環境エネルギーシステム研究所
9	【技術開発支援】 簡便で確実なデータ計測と状態監視を基にした、低コスト省エネルギー制御システムの開発	中・小規模建物に設置される代表的な空調設備を対象に、簡便で確実なデータ計測と状態監視を基にしたエネルギー制御システムを開発する。データ計測には非破壊型装置を活用して配管の切断や停電を無くし、無線LANを併用して施設営業への影響を最小限に止める。構成部品は汎用品を組み合わせる方式とし、安価でかつ拡張性の高いシステムとして導入可能性を広げ、施設の人的資源の不足解消にも繋げる。	池田煖房工業株式会社